昭和31年9月3日　（月曜日）　第1900号　常磐毎日新聞　（昭和30年1月22日　第三種郵便物認可）　夕刊（休刊日は日曜、祭日）

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

ざるそば　冷むぎ
そよむら
常磐市東町　電374

みんな親しめる競輪へ
島會長ら招き指導者講習
北海道・北東ブロック

（来平した島会長）

戦後地方財政の赤字解消にと発足した競輪は競馬、ボートレースなど多くの類似競技の中ではもっとも庶民的な競技として支持をうけているが、てこの競輪をさらに大衆のなかにとけこましてゆく為には、その中心となる選手の人格のかん養と識見の向上をはかり誇り高いものにしなくてはならないと、福島県自転車振興会（会長小川直吉氏）ではさきごろから開かれている全国競輪場に東地、北海道ブロックの一環としてきのう二日から四日間にわたり、平競輪場で全国の選手会長、役員など幹部選手二十八名を集め、本部から振興会会長島参議員ほか役員など数名を招いて指導者講習会を開いている。

行くためには選手個人々々の質の向上をはからなければならない。そのため振興会では三十年には千二百万円、三十一年には二千万円の予算をとって選手の指導陣となる選手会長、同理事長などを教育して一般選手たちの競輪開催中はもとより日常の指導に努めている内にあっては選手の人格と識見の向上、外面的には絶対に八百長などのない正しい競輪の姿を選手を通して理解してもらうことが今回実施している講習会の主眼である。なお競技方法などについては色々な要望でもあるが、私達としてはこの競技を国際競技規定にマッチするところまで盛り上げると共に、レースそのものについても更に検討を加え興味ある競技にしたいと考えている。

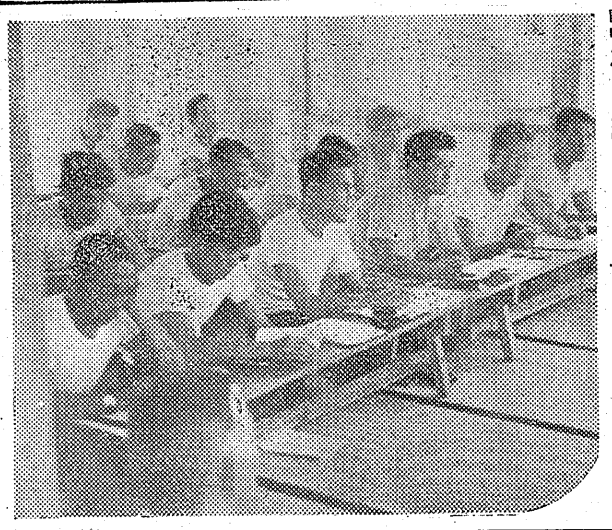
選手の質向上で
ファンの理解を高める

この指導者講習会は、戦後のニューフイスとして誕生した競輪が住宅、道路、戦災復興などに数々の功績を残しながら、その反面選手間の不和や競技の不手際からファンの誤解を招き、とかく色眼鏡で見られがちなため、これらの誤解をなくし競輪をより理解してもらうためには、その中心となる選手の人格や常識をたかめて「健全なる娯楽と大衆性をもつた明るい競輪」をつくりあげることが先決であるということから日本自転車振興会が中心となり、昨年から全国を8ブロックにわけて中堅選手の指導にのり出したもの。

講師には日本自転車振興会長、参議院議員の島清氏、大山本部常任理事、小川市吉常任指導員が当り、東北、北海道などから選つた A級選手田中敏繁氏ら現役の幹部選手、役員二十八名がスポーツ医学、管理業務、ほう賞額面の明確など、熱心に受講している。なおこの講習を受けた選手達は指導委員認証をうけ開催地はもちろん日常生活についても、専任指導員をたすけて選手の指導に当る（写真は熱心に受講する幹部選手たち）

更にレースなども研究
島会長の話

「庶民性をもっている競輪はほかの競馬などと比べずぬけて支持されているが、一部には色眼鏡でもつて見られているような現況にあるので、この大衆に愛好されている競輪をさらに健全なものとして



秋場所は頑張る
時津山までのう來平

郷土の生んだ力士時津山関は秋場所を前に、このほど再編された後援会に対する礼をかね市民に挨拶をおくるため二日午後七時半平着急行で来平、駅頭で豆ファンなどの歓呼を受けたあと同夜は市内旅館に一泊、三日は常磐炭砿、平など各市役所、新聞社、それに市内の三中学校と六小学校の豆ファンに挨拶同日午後三時の急行みちのくで帰京した。なお時津山関は本社に来訪十六日から十五日間蔵前国技館で技と力を競う秋場所と先場所全体の原因となつたヒザの故障について、次のように語っていた。

「右ヒザの故障（関接炎）は思つたより長びき、巡業にも出ないほうがよいのではないかと医者の注意を受けた。しかし秋場所には是非出場したいので無理を押して巡業けい古に出た。そのためか疲つた日や雨のときは神経痛のような苦しい痛み方をするおかげで三十八貫から三十四貫五百まで体重が落た。特に富山の巡業先で吉葉関のと申し合にヒザをおとしてからは悪く、いまではけいこも新弟子相手というところ、だが秋場所にはかならず出る。ただしよう直のところ郷土ファンの期待にはこたえられないかも知れないが勝越よう努力する。市民の皆様によろしく。」

開基以来の大祭典
赤井岳 十一月擧行と決る

赤井岳築師聯中総代会は二日午後一時から平市旧城跡平安クラブに上野僧上を始め猪狩四郎、諸橋元三郎氏ら総代九名が集つて開き、かねて計画していた真言の秘宝、薬師中興開基千百五十年遠忌出張柴燈護摩（さいとうごま）修行祭典を、産業文化祭の行われる十一月下旬四日間にわたつて盛大にくりひろげることに決めた。なお平市観光課はあす四日常磐市湯本公民館で開かれる観光宣伝対策協議会で水鉄関係者と祭典の宣伝方法について打合せる。

この祭典は常磐総合開発団工振興など六祈願のため開基以来初めてという大がかりな祭典で場所は初日が平市三十メートル大通り南端広場、二日目は常磐市浅貝グラウンド、三日目磐城市一ガトン岸壁最後の日は勿来市鮫川沿岸に特設祭壇を設けてそれぞれ行うことになつている。

特にこの行事を盛大にするため京都たぬき谷不動尊本山から招く山伏三十名と山伏姿の稚児（三才から十才まで）二百名が上野僧上の導師でほら貝を吹いて平の場合は駅から祭壇になつている三十メートル広場まで二時間にわたつて行列を行うことになつている。

クリーニング
洗張
小松崎本店
平館前 電一三四三

知事杯は木山氏
水石ゴルフ 温泉杯は山崎氏に

県知事杯争奪ゴルフの決勝戦と三位決定戦は二日水石山ゴルフ場で行われた結果、決勝では木山茂彦氏が田中春雄氏を破つて優勝、三位決定戦では遠藤喜貴氏が福田万次郎氏を破つて三位を確保した、これで知事杯ゴルフは▽一位木山氏▽二位田中氏▽三位遠藤氏▽四位福田氏の順となつた。

なお同日引続き行われた湯本温泉杯争奪ゴルフ大会では山崎慶一氏が優勝、最下位から三番目の賞というブービー賞は常磐市新滝旅館の主人鯨岡益二郎氏が見事獲得した。順位は▽一位山崎慶一氏▽二位田中春雄氏▽三位遠藤喜貴氏。

伊藤平市助役表彰さる

平市選挙管理委員長伊藤秀吉氏（六七）はあす四日県庁で開かれる県選挙管委の席上で全国都道府県選管連合会東北支部から選挙功労者で表彰されるもの。

平三小運動会

平市立第三小学校（校長新家芳美氏）の秋季校内大運動会は来る十五日同校々庭で行われるが、当日は盛り沢山の出し物があり、児童達は練習に余念がない。

日本酒の強敵現わる！
ミユンヘン・ネオ
生ビール
中ジョッキ（通し付）八拾円
平市駅前劇場トナリ
女店員 四名
男子料理見習二名
有樂
TEL1713

曲田建具商佐藤喜一さん（三七）は網棚の上に置いたチョコレート色手提カバン千五百円相当を盗まれたとそれぞれ平鉄道公安室に届出た

ハンマーあたり負傷

二日午後四時ごろ平市正月町斎藤工鋼所工員吉田亘さん（三七）は工場内でレール伸し作業中、同僚の振つていたハンマーの頭が飛んで頭部に当り、全治一カ月の重傷を負つた。

網棚の荷物落ち負傷

三日午前八時十分ごろ常磐線草野駅を常磐線上り二二二列車が発車まもなく、網棚の上にあつた浪江町苅宿農業吉田武俊さん（三）所有の登山用リツクサツクが乗客の四倉町上仁井田磐高二年生西山将夫君（一七）の頭上に転落、西山君はこのため後頭部に全治一週間の裂傷を負つた。

今日のナイトショウ
▽宵空仲間　十時十分から　東映劇場

天気予報
（今晩）北風で晴の天気
（明日）北のち南風で晴、一時曇ることもある
（海上）今晩おだやか、明日は日馬風波がある

お詫び
九月一日夜上映中写真設備の整流機故障の為御来場のファン各位に御迷惑をかけ甚だ申し訳なく深くお詫び申上げます
尚上映中「人肌くも」「女大学野球狂時代」は明四日までご御座居ますからお見逃しないよう御観覧下さい
世界館

賞金壱萬円也
白両のクイズ
題名 火の〇〇
八月二十九日の常磐市会で市役所分室が焼けた原因の報告は警察にも疑惑があるとか責任者の答弁が必要だとかその調査は消防団に任せたらどうかと〇〇の〇〇さわぎも議員のメンツなら己むを得ないが〇は〇〇じゃないのだから議会に出席する資格も責任もないだろう兎に角〇〇再〇も必要だから一たん休議して百両の〇〇〇〇でも飲んで〇を〇せば万事〇〇するだろうと発案したところはさすが名議員揃いだと目下街の話題となつている

▽締切り九月十日（当日消印有効）
▽発表九月十二日付常磐毎日新聞社紙上
▽送り先常磐市湯本の百両
▽官製ハガキ使用のこと
▽正解者十名まで均等する（十一名以上の場合は十名を抽籤）
▽原文ならびに賞金は東邦銀行湯本支店金庫に保管
▽正解者の無い場合は正解に近い解答者三十名を選んで賞金壱万円を分配します

平市南町二三
外科 整形外科 財団法人 磐城済世会
内科 胃腸科 呼吸器科 小児科
松村病院
院長 松村享
産婦人科
レントゲン科
電話 本院 一〇七 分院 一八九二 一六九六

誰でも知つてる使つてる
秋

優良スポーツ用品各種中売出
タイラ運動具
平市字細小路4
TEL 108

スト中の常磐合同華川坑
廃坑で四名窒息死
駈けつけた救助員も

二日午後二時ごろ茨城県磯原町常磐合同華川坑に同町農業大塚栄也さん（三四）同賓輪勇さん（年令不詳）同大塚藤広さん（同）の三名が廃坑と知らず入ったところ、坑口から二十メートルの地点で急に呼吸が苦しくなって倒れた、驚いた大塚さんは坑外にとびだし附近の事務所に助けを求めた、急を聞いた同鉱坑口監視員樋山二郎さん（年令不詳）が救助に入ったところ、救助員の二人も呼吸困難となって倒れてしまった、かけつけた合同労働所の職員らがコンプレッサーで通風呼吸をとりながら救出したが、大塚さんを残し四人は遂に死亡した、なお平保安監督部では石田監督官が現場に急行、原因調査に当っている。

早冷対策を協議
四日平公会堂で開く

このところの曇天と早冷で今年の稲作は凶作になるのではないかと一般に心配されているが、平農業改良指導所でもこのままに天気が続くことになれば冷害は充分に考えられるから早急に対策を講じなければならないとし四日午前九時から平市公会堂に市町村勧業主任農業委員、農協と農共役員などを集め早冷対策協議会を開く。この対策会議には落水、薬剤撒布、肥料施せなどについて指導強調するが、会議に出席した関係者はさらに帰村して農事組合長を集め指導することになっている。

九万貫出荷決る
平の果樹組合

平市果樹農業協同組合では九日午後一時から本年度の梨出荷についての協議会を開くが今年はこの梨は例年にない収獲ぶりを見せており、赤井地区から八千箱四万貫平地地区から八千箱四万貫農協関係から二千箱一万貫計九万貫を茨城東京などの県外に出荷することになっている

社会科の指導講習会

県教委事務局、県社会科教育研究会、石城地区社会科教育研究会、石城平地区商校社会科研究協議会四倉町教育委員会、石城地区各小中高校長会共催で催す。県下浜ブロック社会科学習指導法研究会は来る十四、十五の両日午前八時から四倉町立四倉小校、四倉中学校四倉商校の三カ所を会場に約二千名が参加して研究授業、研究発表分科会、全体会、指導並に助言などを行う。

研究授業、①小学校の部、のりものごっこ（一年生）道とのりもの（二年生）いわきの町や村のくらし（三年生）交通の昔と今（四年生）工業の発達と私達の生活（五年生）貿易と私たちの生活（六年生）②中学校の部日本のさまざまな問題（一年生）封建制度の確立（二年生）国の改治（三年生）③商校の部、人間の居住（一年生）東洋文化の成立（三年生）▽所究発表、①小学校の部、低学年取扱い上の問題点（湯本第三小、中県義夫）中学年の取扱いについて（双葉郡大野小、新谷正明）学習指導について（相馬郡原町一小玉川晃）高学年における研究書使用の学習について（泉小、広井利三郎）②中学校の部、地理的教材の取扱について（相馬中校一中、星幹郎）教科書の比較検討を基礎として考察した江戸時代の指導上の要点とその取扱いについて（小名浜二中、河東田昭）政経社分野における基礎的知識の研究（内郷二中、堀潤二）③商校の部、学力の劣っているものをどう指導するか＝歴史＝（内郷高、吉田均）同（勿来高、荒井光雄）同（平工商、未定）学力の劣っているものをどう指導するか＝地理＝（湯本高、柳沼徳太郎）同（平二商、山県富田晃二郎）同（小名浜高、未定）